

# TIFFANY & Co.

## NEWS RELEASE

### ティファニー、NYのホイットニー美術館と長期的パートナーシップを締結 2021年までのホイットニー・ビエンナーレをサポート

ティファニーは、ホイットニー・ビエンナーレのリードスポンサーとして、ホイットニー美術館との間で長期的パートナーシップ契約を締結したことを発表いたします。アメリカンコンテンポラリーアートの最高峰ともいえる作品を集め、同美術館で2年に1度開催されるホイットニー・ビエンナーレは、新進気鋭のアーティストを多く発掘してきたことで知られ、輝かしい歴史をもつ大イベントです。

今回の契約により、ティファニーは、2017年、2019年、そして2021年に開催される3回のビエンナーレ展のスポンサーを務めることとなります。マンハッタンのミートパッキング・ディストリクト、ガンズブート・ストリート99番地に2015年5月1日にリニューアルオープン予定の新ホイットニー美術館。2017年のエキシビションは、世界的建築家、レンゾ・ピアノの建築設計による同美術館の新館で開催される初のビエンナーレとなります。

「ティファニーは、ホイットニー美術館と同様に、革新的な精神とクリエイティビティに対する熱意から生まれたブランドです。ですから、同美術館の歴史に残るエキサイティングな瞬間をパートナーとして共有できることは、共にニューヨークを誕生の地とする2つの偉大な組織にとって、非常に意義のあることです。」ティファニー社CEOのフレデリック・キュメナルはこう述べています。「ティファニーは、今回のビエンナーレのサポートを通して、意義のある会話を創造し、アート、デザイン、そして大衆文化の分野における新しいアイデアを最前線に押し出すことで文化的体験をサポートするという、1世紀以上前より続く当社の伝統を存続しながら、一方では、新進芸術家たち、そして彼らの作品をアートシーンの最前線に配置し、全世界の観客の目に触れるようにするという同美術館の使命を推進することができることを、非常に喜ばしく感じ、心躍る思いです。」

「ホイットニー美術館は、2017年からの3回のホイットニー・ビエンナーレのパートナーとして、ティファニーをお迎えできることを非常に光栄に感じています。80年以上の長きにわたり、ビエンナーレは、現代の芸術家たちや芸術作品に対して同美術館がいかに真剣に取り組んでいるか、そのコミットメントを示す証であり続けています。ビエンナーレは、現代のアーティストたちのスピリット、そしてクリエイティビティが一堂に会するエキシビションとして、世界的に著名なイベントとなっています。私たちは、アメリカにおける革新と創造をサポートするというティファニーの伝統を称賛し、新しい建物で開催するビエンナーレをもって、同美術館のエキサイティングな次のチャプターが紐解かれることを非常に心待ちにしています。」ホイットニー美術館のアリス・プラット・ブラウン・ディレクターを務めるアダム・D・ワインバーグ(Adam D. Weinberg)はこのように述べています。

ティファニーにとって、これほどまでに長期に及ぶスポンサーシップは前例がないものですが、ここには、アメリカを代表する2つの偉大な組織が共有するコミットメントが反映されています。2人の創設者はいずれも、芸術、そして独創性の追求に生涯をささげました。1930年に同美術館を設立したガートルード・ヴァンダービルト・ホイットニーは、アメリカ人アーティストたちを情熱的に支持し、重要性と美しさの両方を兼ね備えていると自らが感じるができる作品を探し求めました。チャールズ・ルイス・ティファニーは、1837年にアメリカを代表するラグジュアリーブランドを創設するとともに、ニューヨークの文化遺産へも大きく貢献しました。ティファニー氏は、メトロポリタン

美術館の初代理事を務めたほか、銀行家であった J・P・モルガンに委託し、1889 年に開催されたパリ万博に出展された歴史的に残るティファニーの展示品の中から、鉱物やジェムトーンを買い取り、それをアメリカ自然史博物館に寄贈しました。ティファニーは、ニューヨーク市立博物館やミュージアム・オブ・アーツ・アンド・デザインをはじめとする、世界各地の数多くの施設への支援を通して、この伝統を継続しています。

#### ティファニー社について

ティファニー社は、1837 年にニューヨークで創業した国際的なプレミア ジュエラーです。同社は、子会社を通じて、商品の製造および世界各地でのジュエリストアの経営を行うほか、インターネット、カタログおよびビジネスギフト事業を通して直接販売にも従事しています。詳細については、[www.tiffany.com](http://www.tiffany.com)までアクセスするか、株主向け情報提供専用ダイヤル(800-TIF-0110)までお問い合わせください。

#### ホイットニー美術館について

アーティストであり、慈善家でもあったガートルード・ヴァンダービルト・ホイットニー(1875-1942)によって 1931 年に設立されたホイットニー美術館には、20 世紀から 21 世紀にかけてのアメリカンアートの最高峰ともいえる作品が数多く収蔵されています。当初より、アメリカンモダンアートの熱烈なファンであったホイットニー女史は、一般の人たちがまだまだいわゆる巨匠と呼ばれる大芸術家たちの作品ばかりに注目していた時代に、新時代を切り開く革新的なアーティストたちを育成しました。こうした彼女の先見の明から生まれたホイットニー美術館は、80 年以上にわたり、アメリカで最も優れたアートを数多く支持してきました。ホイットニー美術館の使命の中核となるもの、それは、現代のアメリカンアートを収集し、保存し、解釈し、そして展示することにより、合衆国の芸術と文化に表現されている複雑性と多彩性を称賛し、幅広い観客の目に触れることができるようにすることです。こうした使命、そしてアーティストたち自身に対する確固たるコミットメントを通して、ホイットニー美術館は、長年にわたり、モダンアートやコンテンポラリーアートのサポーターとして精力的に活動を展開しながら、今日のアメリカンアートにおいて偉大な革新をもたらし、大きな影響を及ぼしているエレメントは何か、それを定義するための一助であり続けています。

この件に関するお問い合わせ先  
ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク  
パブリックリレーション  
TEL 03-6895-4473 FAX 03-3287-0168

お客さまのお問い合わせ先  
ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク  
0120-488-712